

脳静脈血栓症 ; Cerebral venous thrombosis

- 1) 稀な疾患であるが鑑別診断としては重要である。しかも認知度が増しており、頻度も多くなる傾向。
- 2) しかし原因が多岐に亘り臨床症状も色々である。
発症は急性、亜急性、慢性と多彩。
経過は急激、徐々に増悪、雷鳴性と色々。
- 3) 発症平均年齢は 39 歳
- 4) 主な病態は静脈性に血栓ができ易い状態 (prothrombotic)。
経口避妊薬服用、妊娠、産褥、悪性疾患、感染症、頭部外傷、
- 5) 臨床症状も多岐
嘔吐の有無、乳頭浮腫、視野の異常、神経学的所見、意識障害も伴う場合もある。
- 6) CT 検査では 30%までが正常。しかし 30%に CT で直接、血栓を証明できる